

書籍からの学び



ゲーム作家の全思考 米光一成

令和7年8月6日読了



寺前総合法律事務所
弁護士・中小企業診断士 岡崎教行

自己紹介

寺前総合法律事務所 弁護士・中小企業診断士 岡崎 教行

【学歴・職歴】

平成12年 3月 法政大学法学部卒業
平成13年10月 司法試験第二次試験合格
平成14年 3月 法政大学大学院卒業
平成15年10月 弁護士登録（第一東京弁護士会）
平成27年 1月 中小企業診断士試験合格
平成29年10月 中小企業診断士登録（城西支部）
平成31年 2月 寺前総合法律事務所（パートナー）

【専門】

労働法務。取り扱う事件、相談の9割程度が労働問題。

【BLOG】

労働法務弁護士、がむしゃらに生きる365日
<http://okazakinoriyuki.com/>



【著書】

三訂版 使用者側弁護士からみた「標準 中小企業のモデル就業規則策定マニュアル」（日本法令・共著）

社労士のためのわかりやすい補佐人制度の解説（労働新聞社）

Q&Aとストーリーで学ぶコロナ恐慌後も生き残るための労働条件変更・人員整理の実務（日本法令・共著）

就業規則からみるメンタル不調の予防と対応－規定整備のポイント－（新日本法規・共著）

基本がわかる！人事労務管理のチェックリスト（労務行政）

個人契約型社員制度と就業規則・契約書作成の実務（日本法令・共著）

毎月750円で、重要裁判例の解説を毎月お届けする「パワポとテキストで学ぶ月刊重要裁判例」



はじめに

全人生をかけてつくる

CHAPTER 1

アイデアの誤解

どうしたらアイデアが閃きますか？と聞かれるが、閃くというより育てると言ったほうが実感に近い。

CHAPTER 2

アイデアの実践

遊ぶ側の都合でなく、作る側の都合を優先して、「こんなもんでいいだろ」と商品化してしまうと、面白さに欠けるゲームができ、「ゲームってそんなに楽しくないな」と思わせる一因になってしまう。

CHAPTER 3

アイデアの育成

CHAPTER 4

アイデアの先にあるもの

紙に書くことでアイデアを育てるようにしていった。とにかく、たくさん
のアイデアが一覧できるようにしたかった。

タイトルを決める時に、「口の気持ちよさ」も気にしている。内容が伝
わるだけでは人は口にしてくれない。理解のうえに快楽が必要、**言いた
くなる気持ちよさ**が肝心。

タイトルは一番最初に出会う部分。だから、パツと伝わって、親しみを
もってもらって、巻き込めるタイトルにしたい。自己満足の一方通行な
タイトルは避けたい。

CHAPTER 5

アイデアの再定義